



未来を夢見て

2020/9/30 No. 39

いつもありがとうございます

小野小学校にはなくてはならない7名の先生方

9月30日(水)。連日出張が続いていたので、朝から学校にいるのは久しぶりです。業間休みになると、待ちかねたように子供たちが校庭に飛び出してきました。すると、いつものことですが、支援員、補助員の先生も子供たちと一緒に外に出て子供たちの様子を見守ってくださっています。

全校児童 824名の小野小学校には7名の支援員、補助員の先生方にお仕事をしていただいています。新型コロナウイルス感染症による休校期間には、児童館で児童クラブのお仕事まで手伝っていただきました。月曜日、火曜日ともみじヶ丘、杜の丘それぞれの児童館の運営協議会に参加しました。ここでも両館長さんから、本校の支援員、補助員の先生方に急遽お手伝いいただいたこと、大変謝意を示していただきました。



1年生には佐々木先生、保原先生、細谷先生の3名の先生方に入っています。教室で学習を支援していただくだけでなく、昨日は遠足にも一緒に行っていただきました。1年生の子供たちにとっても、担任の先生方以外にも近くに頼りになる存在がいるので、ありがたい存在です。

2年生には大須賀先生に入っています。一人で4学級です。今日の3時間目は体育でした。校庭では2年4組がドッジボールを行っていましたが、おなか痛くて見学のお子さんが一人いたようです。すると大須賀先生が側で一緒に座って、見守ってくださっていました。とても子供たちとの距離の取り方が上手で、子供たちからの信頼も絶大です。



3年生には、今野先生に入っています。この日、3年1組では毛筆の勉強をしていました。3年生は40人近い子供たちがいるので、いくら人手があっても足りませんが、4学級の支援を一人で行ってくれています。学習はもちろん、掃除や休み時間もいつも子供たちの側にいてくださるので、大変心強い存在です。

もみじ学級さんには犬飼先生に入っています。もみじ学級のお子さんのことをよく理解されていて、支援が必要なときに、優しくお声掛けしていただくので、子供たちはもちろん、もみじ学級の担当の先生方にとっても大切な存在です。

そして、図書室には松島先生に入っています。休校期間から本の整理に根気よく取り組んでいただき、学校再開後は感染症対策を施しながらの図書室経営や貸出業務に取り組んでくださっていました。

7名の先生方が日々献身的にお仕事に取り組んでいただいている成果は、子供たちの学力の向上だけでなく、日々の小野小学校の子供たちの成長の中にも表れています。9月も大きな事故やけがもなく終わられそうです。明日から10月。7名の先生方、これからもよろしくお祈りします。

(文責：手代木)